

## 財產目錄

平成30年03月31日 現在

1 惠寿会

(单位: 円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金	現金手許有高	—	運転資金	—	—	15,700
当座預金	熊本第一信用金庫御船支店	—	運転資金	—	—	1,000
普通預金	熊本第一信用金庫御船支店	—	運転資金	—	—	39,698,328
普通預金	熊本銀行健軍支店	—	運転資金	—	—	71,360,024
普通預金	熊本第一信用金庫御船支店	—	運転資金	—	—	27,618,723
普通預金	肥後銀行御船支店	—	運転資金	—	—	812
普通預金	熊本銀行健軍支店	—	運転資金	—	—	41,527,666
普通預金	熊本銀行健軍支店	—	運転資金	—	—	1,027,040
普通預金	熊本銀行健軍支店	—	運転資金	—	—	23,384,553
小計					—	204,633,846
事業未収金	—	介護報酬・保育料 延長保育・一時預かり事業補助金・福祉施設等設備災害復旧補助金	—	—	—	109,521,608
未収補助金	—	—	—	—	—	9,295,000
貯蔵品	—	棚卸高（食材・備品他）	—	—	—	921,878
立替金	—	共栄火災海上保険（株）（傷害保険）	—	—	—	64,918
前払金	—	火災保険料他	—	—	—	25,269,179
前払費用	—	車のリサイクル料（熊本530せ5165）他	—	—	—	227,370
仮払金	—	職員報奨金	—	—	—	80,000
流動資産合計					—	350,013,799
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	(グリーンヒルみふね) 御船町辺田見字辻840-9他	—	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホームとして使用している	—	—	157,056,075
	御船町木倉字上油免1720-6	—	第2種社会福祉事業である認知症対応型共同生活援助事業として使用している	—	—	62,071,092
土地	(こども園みどりの里) 御船町木倉1700番地1	—	第2種社会福祉事業である保育所として使用している	—	—	24,800,000
土地	(グリーンヒルましき) 益城町大字小池字野中田2644番	—	第2種社会福祉事業である認知症対応型共同生活援助事業として使用している	—	—	37,900,615
小計					—	281,827,782
建物	(グリーンヒルみふね) 御船町辺田見840-9	2000年度	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホームとして使用している	619,455,912	258,713,336	360,742,576
	御船町木倉1720-6	2002年度	第2種社会福祉事業である認知症対応型共同生活援助事業として使用している	44,415,000	16,471,126	27,943,874
	御船町木倉1720-6-2	2003年度	第2種社会福祉事業である認知症対応型共同生活援助事業として使用している	41,475,000	14,491,201	26,983,799
	(こども園みどりの里) 御船町木倉1700-1	2010年度	第2種社会福祉事業である保育所として使用している	84,613,215	14,552,271	70,060,944
	御船町木倉1700-1	2011年度	第2種社会福祉事業である保育所として使用している	8,887,250	2,818,712	6,068,538
	御船町木倉1700-1 (グリーンヒルましき)	2013年度	第2種社会福祉事業である保育所として使用している	55,830,406	5,543,440	50,286,966
建物	益城町大字小池字野中田2664	2017年度	第2種社会福祉事業である認知症対応型共同生活援助事業として使用している	87,749,877	3,656,244	84,093,633
小計					—	626,180,330
建物附属設備				271,937,086	176,464,127	95,472,959
基本財産合計					—	1,003,481,071

# 財産目録

平成30年03月31日 現在

## 1 : 恵寿会

(単位 : 円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
(2) その他の固定資産						
土地	(グリーンヒルみふね) 御船町木倉字上油免1720-5 御船町木倉字上油免1720-9 御船町木倉字上油免1732他42筆 (こども園みどりの里) 上益城郡御船町木倉1700-11他15筆	— — — — —	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホームとして使用している 第1種社会福祉事業である特別養護老人ホームとして使用している 第1種社会福祉事業である特別養護老人ホームとして使用している 第2種社会福祉事業である保育所として使用している	— — — —	— — — —	25,517,888 18,486,680 178,322,196 23,900,000
			小計			246,226,764
建物	(グリーンヒルみふね) 上益城郡御船町上野1519-2 (こども園みどりの里) 上益城郡御船町木倉上油免又1774他	2010年度 2010年度	第2種社会福祉事業である小規模多機能居宅介護事業として使用している 第2種社会福祉事業である保育所として使用している	15,945,400 1,120,000	2,770,647 877,333	13,174,753 242,667
			小計			13,417,420
建物附属設備				6,139,584 126,944,619 7,247,720 36,721,850	3,096,647 84,297,740 6,206,463 24,647,901	3,042,937 42,646,879 1,041,257 12,073,949
構築物						
機械及び装置						
車両運搬具	日産 普通自動車3台 トヨタ 普通自動車6台 スズキ 普通自動車1台 軽自動車8台 マツダ 軽自動車1台 ホンダ 軽自動車1台 三菱 軽通自動車2台 ナショナル製車椅子2台	— — — — — — — —	利用者送迎用 利用者送迎用 利用者送迎用 利用者送迎用 利用者送迎用 職員移動用 利用者介護用	78,304,380 熊本地震による災害復旧工事 書類 サーバー・パソコン機器一式	60,245,361 0 3,547,800	18,059,019 40,000,000 0 2,128,680
器具及び備品						
建設仮勘定						
有形リース資産						
電話加入権						
繰延資産			水道加入負担金	—	—	363,540
ソフトウェア				—	—	173,718
無形リース資産				—	—	777,615
出資金				—	—	21,500,000
その他の固定資産				—	—	268,800
備品購入積立資産	普通預金 熊本銀行健軍支店	—	将来における備品購入の目的のために積み立てている	—	—	4,000,000
修繕費積立資産	普通預金 熊本銀行健軍支店	—	将来における修繕費の目的のために積み立てている	—	—	4,000,000
人件費積立資産	普通預金 熊本銀行健軍支店	—	将来における人件費の目的のために積み立てている	—	—	4,000,000
退職金積立資産	大同生命保険(株)	—	将来における退職金の目的のために積み立てている	—	—	18,962,100
	その他の固定資産合計					434,179,106
	固定資産合計					1,437,660,177
	資産合計					1,787,673,976

# 財産目録

平成30年03月31日 現在

## 1：恵寿会

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
<b>II 負債の部</b>						
<b>1 流動負債</b>						
短期運営資金借入金	熊本銀行健軍支店	—		—	—	0
事業未払金	3月分納品業者支払い他 独立行政法人福祉医療機構 10,000,000円 熊本銀行健軍支店 4,008,000円	—		—	—	58,042,369
1年以内返済予定設備資金借入金	熊本銀行健軍支店 30,000,000円 熊本銀行健軍支店 12,105,020円 熊本銀行健軍支店 7,704,000円	—		—	—	63,817,020
1年以内返済予定リース債務	日本G E(株) 1,757,376円	—		—	—	1,757,376
預り金	利用料	—		—	—	35,000
職員預り金	社会保険料	—		—	—	6,898,538
賞与引当金	平成30年度夏季賞与見込み (6/4月)	—		—	—	14,029,000
<b>流動負債合計</b>						144,579,303
<b>2 固定負債</b>						
設備資金借入金	独立行政法人福祉医療機構 10,000,000円 熊本銀行健軍支店 11,650,000円 熊本銀行健軍支店 63,008,688円 熊本銀行健軍支店 139,086,000円	—		—	—	223,744,688
リース債務	日本G E(株)585,792円	—		—	—	585,792
<b>固定負債合計</b>						224,330,480
<b>負債合計</b>						368,909,783
<b>差引純資産</b>						1,418,764,193

## (記載上の留意事項)

- ・ 土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・ 同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・ 科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・ 「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。
- なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・ 「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・ 建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・ 減価償却資産（有形固定資産に限る）については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
- また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・ 車両運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車両番号は任意記載とする。
- ・ 預金に関する口座番号は任意記載とする。